



### 昔の暮らしと道具出前授業（高泊小学校）

高泊小学校の3年生が、電気やガス、水道がなかった時代では人々はどんな暮らしをしていたのかを歴史民俗資料館の職員から学びました。井戸やかまど、羽釜、箱膳、囲炉裏、七輪、行灯、火鉢などを使って食事や照明、防寒等に役立っていたことを、イラストや実物を見たり手で触ってみたりしながら、へえー、おばあちゃんちで見たことある、火をおこすのたいへんだらうなどのつぶやきが聞かれました。振り返りでは、昔の人はいろいろ道具を工夫して生活していたことが分かったと話していました。



### 十歳の集い（高千帆小学校）

高千帆小学校の本年度最後の参観日に4年生が多くの保護者を前にして十歳の集いを開催しました。第一部では、各学級の代表が校長先生から『十歳の決意証書』をいただいて、夢や目標に向かいどのように生きていくかを問いかけて勇気と感謝の気持ちをもって歩いていってほしいとお祝いの言葉をかけられました。その後、家族に向けて、これまで支えてもらったことに感謝の気持ちを力強く伝えたり「十歳のありがとう」を合唱したりしました。第二部では、一人ひとりが将来の夢ややりたい自分を保護者に語りかけていました。



### かるた出前教室（埴生幼稚園）

「あまのはら ふりさけみれば かすがなる みかさのやまに いでしつきかもー」園児には百人一首の言葉はむずかしいので、百人一首の札を使って神経衰弱をしました。札を裏返しても、お殿様やお姫様さんなどの札がなかなか合いません。元クイーンの先生から「人が引いたのをよく見ておくのよ」と教わり、少しずつ取れるようになりました。次第に体が前に傾くようになってたり体全体を伸ばして取ろうとしたりして、すっかり夢中になっていました。1時間半の間、頭と体を使いましたが疲れた様子も見せず楽しみました。

